市場・宿場が栄えた街

三日市マップ

—黒山県黒部市—

〈データ・くらべ〉

面積 427.96km²
人口 43万3〇人
（男：21.176人／女：22.454人）
世帯数 14.602世帯
（H29.1.1現在）

明治18年10月の三日市商工会議所市日の広告

一、下新川郡三日市村では来たる二十八日より市場を開きます。
一、同日には夜店あります。
一、市場社は桃餅まいります。
一、御家機へは御祝呈上致します。
一、店々には飾物あります。
一、西洋手品あります。
一、うかれぶし、祭文あります。
一、ミセモノ、ノゾキあります。
一、寺々には説教あります。

（本年分之通）

三島の大ケヤキと桜井の化藤

JR黒部駅に通じる県道沿い、八心大市比古神社の境地に大ケヤキと化藤の古木がある。ケヤキ十の幹まわりは5.15m。樹高25m。化藤は7.8本の幹が絡みあい、樹高25mで開花時期には紫色の花房が見事に垂れ下がり、藤の精が月夜の晩に美人に化けて驚かせたと伝える。また大ケヤキの根元に大正十四年（一九二五）この地方の屋敷神が合祀され、じんじん祭りの発祥となった。

三本柿

浄土真宗の開祖・親鸞聖人が越後に赴いて下りの道すがら、三日市宿でもてなしに串柿をお食べになった。その柿の種をイロリで焼いた後に植えると、それが芽吹いて三本柿となった。

櫻桜山西蓮寺

櫻桜山西蓮寺（浄土宗）。永海上人が開かれたお寺。法然の浄土信仰を広めた下新川地方の代表的寺院で、桜樹は市の天然記念物。

馬場桜

（ばばざくら）
旧天神社。現市民会館の西南隅に残るサクラの古木。鎌倉武士・佐野源左衛門常世とかかわりを残す桜。

辻徳法寺

（つじとくほうじ）
辻徳法寺（浄土真宗）は北陸控え国境の関所番所。かりがねおおいて、約三十名ほど郎の三名のひとりです。

電鉄黒部駅

荘官塚跡路

（しょうかんづかあとじ）
鎌倉時代、この地方を管理した役人の屋敷遺構跡。佐野源左衛門常世とゆかりがある。

高橋川

黒部川の分流。三日市地域を通る用水の取水堰である重要な河川。水源地から黒部まで八、九キロメートル。

東三日市駅

富山地方鉄道

東三日市郵

大正期に新造した黒部郵便局。郵便ロゴがモチーフ。

旧北陸街道・道しるべ

右豊栄橋・左黒部川

黒部市役所

栄町

新三島町

三島町

寺町

桜町

柳町

大黒町

（旧北陸街道）

茅村蘭園の石碑

（かやむららんえんのせき）
茅村蘭園。本名を茅村長次郎といい江戸末期から三日市地区で寺子屋を開設していた。

高松記ロータス園

（たかまつきろーたすえん）
高松記ロータス園は平成十五年六月に黒部市認定を受けました。

黒瀬川

（くろせがわ）
黒部川左岸で最大の分流。三日市周辺では堀川と呼んでいる。水源地から海岸まで八、五七キロメートル。

方便法身尊形

（ほうべんほうしんそんぎょう）
浄土真宗・村在寺の秘蔵仏。釈迦如来の姿。

里程標

明治期に東西南北の起点となった国道の県道の要所に建てられた。

新光寺橋

三日市から新光寺、南地区への道路に架かる。今では珍しい木橋。

吾市駅裏路線図

天池の宮ツバキ社叢

国道8号

三日市の文化財

（黒部市指定）

1. 式内社・八心大市比古神社（通称：三島神社）
2. 元禄2年銘雑之図絵馬
3. 桜井の化藤
4. 三島のケヤキ
5. 西蓮寺の石碑
6. 三本柿・親鸞聖人聖跡地
7. 方便法身尊形（河野牧師本尊）
8. 天池の宮ツバキ社叢
9. 三日市風景宿 並絵図
10. 三日市里程標
11. 旧三日市小学校の門柱

新作狂言 綾市三日市音頭

一、昔の賑わい　三日市の賑わい　新川の賑わい　綾市の賑わい　（繰）　エンヤラヤー　アリヤ　ソンナラヤー　ソンナラヤー　（ヤ繰ヤコ）

二、吹いやすな風　笠取られる　花にいやがる　風ばかり　（繰）　ヤレヤレ　ヤレヤレ　ヤレヤレ